

リアビズ高校生模擬起業グランプリ ルール概要

本ルール概要は、リアビズへの応募において必要となるルールをまとめたものです。応募書類の作成にご活用ください。

【リアビズとは】

- リアビズは、高校生が自分たちで商品やサービスを考えて実際に販売する、リアル起業体験プログラムです。
- 第5回リアビズは、以下のようなスケジュールを予定しています。
 - 6月1日～13日 応募期間(必着)
 - 6月27日 一次審査結果発表・準備期間開始
 - 10月8日～11月7日 販売期間
 - 11月28日 決算書類提出締切(必着)
 - 12月21日～22日 成果発表会(都内)
- リアビズは、成果発表会を除き、基本的にオンラインで行われるプログラムです。通信環境はご自身でご準備ください。
- 一次審査に通過したチームにはリアビズ事務局から30万円が貸与されます。
- 参加費はかかりません。ネット通信費などの費用は各自でご負担ください。
- 一次審査に通過したチームには、それぞれ専属のメンターがつきます。メンターは困った時の相談役になります。また、準備期間には、ビジネスの基礎を学べるオンラインセミナーを開催いたします。

【社員について】

- 模擬企業を構成する社員は、同じ高校・高専の生徒3人から6人に限ります。
- 模擬企業を構成する社員について、応募書類に記載されたメンバー以外は認めません。商品製作段階や梱包・発送段階などで多くの人手が必要になった際にボランティアを募ることは構いませんが、交通費を含めた一切の金銭の受け渡しは禁止とします。

【商品制作について】

- 本大会での企業活動において貸与された**30万円**以外を使うことはできません。例えば、クラウドファンディング等で資金を募ることも、利益を使って商品の再生産や広報活動をするのは禁止です。
- 仕入れの際に、代金を後払いや掛けで支払うことは禁止です。
- 商品は、基本的にネットで販売できるものならどんなものでも可能です。しかしながら、関連する法令に抵触しないものである必要があります。法令に関しては、応募期間開始前にリアビズ事務局から注意すべきものをまとめた動画を配信する予定ですので、ご覧ください。

【商品販売について】

- 販路について
 - 販売方法は原則として「BASE」か「対面販売」の2つです。なお、BASEはネットショップのサービス名です。
 - 対面販売は以下のような販売手段が該当します。
 - 商店に承諾を得て、商品を店頭においていただく(委託販売)
 - バザーや地域の祭り、文化祭などに出店し、商品を販売する。
 - **BASE** 以外のネットショップは販路として利用できません。例えば、Amazon や楽天に出店・出品することはできません。

- 販売期間について
 - 商品の販売は指定の販売期間内に限ります。販売期間外に商品を販売することがないように注意してください。例外として予約販売と先行販売を認めています。詳しくは下記の項目を参照してください。
 - 商品の発送は販売期間終了後になってもかまいませんが、速やかに発送作業を完了させましょう。決算書類の作成のため、遅くとも決算書類の提出日までには完了させてください。

- 先行販売・予約販売について
 - リアビズのスケジュールで定められた販売期間の開始前に商品が完成した場合、メンターに届け出れば先行販売が可能です。
 - 予約販売は、BASEと対面販売のどちらにおいても可能です。

- その他商品販売における禁止事項および注意事項
 - 原則として、対面販売を行う際は商品代金を回収してから商品を渡すようにしましょう。後払いや掛けはトラブルになりやすいので禁止です。
 - BASEでの販売金額が、総売上の半分を上回るように努めてください。ただし、これはあくまで努力目標です。

【広報について】

- 広報戦略は自由に考えていただいてもかまいませんが、公序良俗に反することは控えてください。リアビズに参加する模擬企業としての自覚を持った広報活動を行うようにしてください。

【会計について】

- 仕入れや売り上げなどの記録および決算書類の作成は一次審査通過後にリアビズ事務局が配布する「経理マニュアル」に従ってください。こちらの「経理マニュアル」は、実際の会計のルールを簡易化したものとなっております。
- 本大会における企業活動のような小規模な事業であれば、消費税の納税義務はありません。そのため、特段消費税を割り増して価格を決定する必要はありません。
- リアビズ事務局から貸与された資金は、売上金から返済していただきます。残った部分が利益になります。基本的に用途は自由ですが、皆さんで話し合っておいてください。ただし、利益を出せなかった場合は、売上など手元に残った金額を全て返済していただきます。しかし、不足分の金額を高校生や顧問、学校の皆さんが負担する必要はありません。

【評価について】

- 商品の製作から決算書類の提出までの活動および販売実績に加え、成果発表会のプレゼンテーションも考慮して総合的に加点方式で評価します。

本書類は公式ルールブックから応募に必要な情報を抜粋したものです。公式ルールブックは、一次審査を通過したチームに改めて配布します。